私立大学図書館協会東地区部会研究部

2026年度第4回運営委員会議事録

日　時： 2026年10月29日（木）14:00～14:50
場　所： オンライン
参加者： 山田祐子（中央大学）・ 牧山悟郎（大東文化大学）
佐藤佐和子（慶應義塾大学）・ 滝沢麻衣（早稲田大学）
西脇亜由子（明治大学）・ 辺見純子（帝京大学）・ 長谷川美樹（文教大学）
藏本祐史（文教大学）・ 飯泉慎也（専修大学）
事務局： 丸山雄太（大正大学）・ 畑中優昌（大正大学）
欠　席： なし　　※順不同、敬称略

議事概要：

（１）2026 年度 オンデマンド研修（雑誌コース）実施状況報告 （資料1）
資料を基に2026年度に実施しているオンデマンド研修（雑誌コース）の進捗状況の説明がなされた。

（２）2026 年度私立大学図書館協会東地区部会研修報告大会の動画公開 （資料2）
2026年度「研修報告大会」の運用について確認を行った。「資料2」の通りの運用とし、動画の公開日についても確認がなされた。

（３）2027 年度研究講演会テーマ・研修事業コースの設定 （資料3）
2027年度に実施する「研究講演会のテーマ」および研修事業について、2026年度研究講演会実施後のアンケート結果を参考に意見交換を行った。研究講演会のテーマについては、委員から「書籍配架スペースの問題」「書籍の除却処分」「コレクションをどのように残していくか」「冊子と電子媒体の使い分け」「デジタルアーカイブのIIIF対応」などのキーワードが上がった。研修事業の各コースについては、今年度の内容を参考に、次年度も継続して実施する方向となった。PB研修については、「扱う課題をあらかじめ設定してはどうか」との意見が上がった。具体的には、生産終了や劣化などの課題があるマイクロ資料やCD、DVD、ビデオテープなど利用環境が変わってきている視聴覚資料のアーカイブ保存をどのように行うかを課題とした研修を実施する案が示された。また、研究講演会では「資料の保管（アーカイブを含む）・保管場所」をテーマとすることで、研究講演会とPB研修の内容に関連性を持たせることができるのではないかとの意見が上がった。そのほか、PB研修については、一つのテーマに限定せず、複数のテーマを設定し、その中から選択できる形式とする案も上がった。
研究講演会およびPB研修の具体的なテーマや実施内容については、次回の運営委員会で引き続き検討することとした。

（４）2026 年度第2 回運営委員会・委託業者合同会議について（資料4）
11月17日（火）13：00から予定している「2026 年度第2 回研究部運営委員会・委託業者合同会議」の確認を行った。後日、関係者に通知することが確認なされた。

（５）2026 年度研究部運営委員会日程及び協会スケジュールについて（資料5）
2026年度の運営委員会実施日程の確認がなされた。
（６）その他
他、検討内容はなかった。

以上

配布資料：資料1：2026 年度 オンデマンド研修（雑誌コース）実施状況報告
資料2：2026 年度私立大学図書館協会東地区部会研修報告大会の動画公開
資料3：2027 年度研究講演会テーマ・研修事業コースの設定
資料4：2026 年度第2 回研究部運営委員会・委託業者合同会議の開催について（通知）
資料5：2026年度私立大学図書館協会スケジュール